

高 島根県立 益田高等学校

所在地：〒698-0017 益田市七尾町1-17
電話番号：(0856) 22-0044
FAX 番号：(0856) 22-1442
Eメール：masudakoko@pref.shimane.lg.jp
HPアドレス：https://www.masuda.ed.jp



設置学科 学級数 各40人定員

◆普通科 3学級 ◆理数科 1学級

全校生徒数 373名 (R7.5.1現在)

育てたい生徒像 (グラデュエーション・ポリシー)

<育てたい生徒像>

- ①行動力を持ち、自己実現に向けて自立した生徒
- ②確かな学力を持ち、探究心、想像力が豊かで、学んだことを表現できる生徒
- ③豊かな人間性を持ち、社会をたくましく生き抜く力を持つ生徒

<身につけさせたい資質・能力>

- ①自主性、主体性
- ②思考力、創造力
- ③課題発見・解決力
- ④社会性、協働性
- ⑤粘り強さ、逞しさ
- ⑥表現力、発信力
- ⑦マネジメント力
- ⑧自己肯定力

求める生徒像 (アドミッション・ポリシー)

- ①～④は普通科・理数科共通、⑤は理数科のみ
- ①社会や集団の中で自分自身と他者を大切に、自立した生活ができる生徒
- ②将来の在り方・生き方について考え、目標に向かって努力を継続できる生徒
- ③主体的かつ協働的な姿勢で学習に向かい、学力を伸ばそうとする生徒
- ④知的探究心を持ち、物事をよく観察して深く考えようとする生徒
- ⑤理科、数学及び英語に強い興味・関心を持ち、意欲的に学習する生徒

学びの特色 (カリキュラム・ポリシー)

- ◆単位制を活用し、多様な科目設定や習熟度に応じた授業展開など、個別最適な学びの環境を整えます。
- ◆「主体的・対話的で深い学び」を実現する授業を展開し、「知識・技能」「思考力・判断力・表現力等」「学びに向かう力・人間性等」をバランスよく育てます。
- ◆普通科、理数科のすべての生徒を対象としたSSH事業への取組を通して掘り起こした興味・関心・疑問を研究課題に進化させ、科学リテラシーと創造性の素地を育てます。
- ◆身につけさせたい資質・能力やねらいを明確にした特別活動や部活動を行います。

学校の特徴

【歴史と特色】

明治45年の創設以来、石西の中心校として志の高い若者の学び場となってきました。理数科は、理系大学への進学や地域医療を支える人材育成のため、地域の要望によって昭和45年に設置されました。平成16年よりスーパーサイエンスハイスクール（SSH）校に指定され、文系を含めたすべての生徒を対象に事業を展開しています。令和3年に創立110年を迎え制服が大きく変わりました。卒業生総数は19,642人です。

【進路】

卒業生の約8割が4年生大学に進学しています。国公立大学の現役合格率は約5割で、SSH事業の効果もあって、理系学部を目指す生徒も多いです。また、医療・看護系統、教員養成系統の志望が多く、地元の医療機関や教育現場で活躍する卒業生がたくさんいます。

<R6年度進路実績>

国公立大学 47% 私立大学 35% 専門学校等 9% 就職 4%

【学習】

「伸びる伸ばす」を合言葉に、ICT機器を活用しながら協働学習を織り交ぜた「わかる授業」「力のつく授業」に取り組んでいます。授業は1時限が45分、1日7時限（火曜は8時限）あります。家庭での予習や復習を大切にしながら、在学中に獲得した確かな学力は、未来の自分を造る土台になります。また、個々の学力に応じて主に数学や英語で習熟度別授業を展開し、進路希望に応じた科目を選択できるようにしています。理数科の課題研究や普通科の課題探究などの探究的な学習も充実し、それらの活動は個々の進路実現につながっています。

【学校生活】

益田高校では、部活動（体育系11部、文科系11部）や学校行事、生徒会活動がとても盛んです。部活動は約9割の生徒が加入しています。教室以外の様々な場面でも、お互いを高め合っていくのが益高生活の大きな魅力です。



学校設定科目「プロジェクトスタディ」